

会議録	
会議の名称	第3回八千代町立中学校統合準備委員会
日時	令和8年3月26日(木)午後6時27分～午後7時11分
場所	八千代町役場 4階大会議室
出席者	委員 大久保委員、宮本委員、水垣委員、大久保委員、生井委員 上野委員、高野委員、相田委員、上野委員、斉藤委員 矢中委員、國府田委員、沢木委員、太田委員、坂野委員 篠山委員、田畑委員、松村委員、北島委員、川田委員 鴨目委員
	事務局 関教育長、小林教育部長、関学校教育課長 秋葉学校教育課長補佐兼庶務係長、幸田主任
審議経過	
<p>1 開会</p> <p>司会(学校教育課長):日中お疲れのところお集まりいただきありがとうございます。開会前にですね、委員の追加についてご報告させていただきたいと思います。</p> <p>皆様にお配りしております名簿をご覧ください。名簿番号5水垣様でございますが、今回の会議から委員になっていただいておりますのでよろしく願います。</p> <p>水垣委員:水垣です。どうぞよろしく願います。</p> <p>司会(学校教育課長):それでは、定刻前ではございますが皆様お揃いですので、ただいまより第3回八千代町立中学校統合準備委員会を開会いたします。</p> <p>2 挨拶</p> <p>司会(学校教育課長):はじめに、上野委員長よりご挨拶をいただきます。委員長、お願いいたします。</p> <p>委員長:みなさん改めまして、こんばんは。日中お仕事でお疲れのところ、ご出席いただきましてありがとうございます。この準備委員会も今回で3回目でございます。委員の皆様には大変お世話になりました。</p> <p>本日は今年度最後の準備委員会ということで、今年度のまとめといたしまして、各専門部会の検討状況をご報告いただきますので、委員の皆様におかれましてはどうぞ忌憚のないご意見をよろしく願います。</p> <p>各専門部会の部長さんにおかれましては、お忙しい中、慎重な検討をいただきました。日々の仕事に加えて、中学校の統合に向けて検討を進めるというのは相当なお骨折りだったかと思います。一年間ありがとうございました。</p>	

委員や部会長の皆さんへのお礼を申し上げまして、私の挨拶とさせていただきます。本日はどうぞよろしく申し上げます。

司会（学校教育課長）：ありがとうございました。続きまして、関教育長よりご挨拶をお願いしたいと思います。

教育長：皆様、改めましてこんばんは。本日はお集まりいただきましてありがとうございます。

先程、委員長からもありましたが、7月に発足して今回3回目ということで、本年度最後ということになりますが、各専門部会の皆様におかれましては、お仕事以外の中で夜間集まっていたりしながら、慎重な審議を進めていただいていること心より感謝申し上げます。また、子どもたちのために、ということを一に考えながらのご審議、本当にありがたいなと思っております。

中学校の統合まであと2年となりました。次年度は一中、東中合同での行事等を考えているところでございます。

どうぞ、当委員会においてもより良い話し合いができればと考えております。煮詰まって苦しい時は子どもたちにとって何が大事かということを考えていただきながら進めていただくと同時に、予算等の面もございましてそちらも少し頭に入れながらご検討いただけたらありがたいなと思っております。

どうぞ本日もよろしく願いいたします。

司会（学校教育課長）：ありがとうございました。

### 3 議事

司会（学校教育課長）：続いて議事に入ります。議長は委員長をお願いしたいと思います。委員長、お願いします。

委員長（議長）：それでは、次第により進めていきます。議事が円滑に進行しますよう、ご協力をよろしくお願いいたします。

それでは、議事（1）各部会の進捗報告について、部会の取り組み状況について部会長さんからご報告をお願いしたいと思います。

それでは通学安全部会から順次お願いします。

通学安全部会長：通学安全部会です。どうぞよろしくお願いいたします。

通学安全部会につきましては、資料1ページご覧いただければと思います。

第2回の通学安全部会の話し合いを12月9日、第3回目を2月16日というこ

とで進めてまいりました。

協議内容につきましては、大きな柱として、通学支援について、通学路について、この大きな2つの柱について検討を進めてまいりました。

まず、1つ目の通学支援につきましては、参考としているところがですね、この4点、こちらの方を参考にしまして検討し、進めているところです。

1つ目として、文部科学省「公立小学校・中学校の適正規模・適正配置等に関する手引」より、徒歩や自転車による中学校のおおよその通学の距離は6km以内、中学校の通学時間の目安はおおむね1時間以内ということを確認しながら進めております。

2つ目として、統合後の最大通学距離、こちらの方ですが、資料の3ページをご覧ください。

別紙1 新設中学校通学距離参考図というところで、八千代一中正門から大渡戸までが直線距離にして6.1km、八千代一中正門から芦ヶ谷新田までの直線距離が5.9kmというところで、こちらも確認しながら進めております。

次の点として、統合後の自転車による通学時間、こちらの方は、学校教育課職員による実測ということで、実際に職員が自転車に乗りまして通学をしたところ、八千代一中正門から大渡戸までは28分、八千代一中正門から芦ヶ谷新田までは約26分というところで、こちらの状況も確認しながら進めております。

最後、4点目としましては、近隣市町の通学支援の状況です。筑西市を除く8市町では、スクールバスの運行、通学支援の実施はありません。うち3市町については、6kmを超えて通学する生徒はいるが、支援はございません。ただ、筑西市のみ、旧下館北中学区の生徒を対象に有料でスクールバスを運行しております。

実際の利用状況を見ますと、バス利用対象者140人のうち、実際の利用者は30人程度だそうです。

実際に30人程度しか利用していない状況ですが、部活動や交友関係が広がることなどが背景にあってあまり希望者がおらず、30人程度の希望者でそちらの方の通学支援を筑西市は進めているようです。

実際に話し合いの内容ですが、4ページになります。

別紙2 通学支援に関する意見というところで、大きな柱としましては、自転車通学を基本とすべきとの意見、スクールバスの必要性を求める意見、送迎車両、保護者車両の渋滞を懸念する意見、コミュニティバス等との一体型運行を求める意見、費用負担に関する意見、その他となっております。

こちらの内容につきましては、後ほどご確認いただければと思います。

こちらの通学支援に関する意見を受けまして、今現在、通学支援の方向性の決定につきまして、慎重に検討を進めているところです。

今後はですね、自転車通学を基本とする案と、スクールバスを導入する案、それぞ

れについてさらに慎重に調査検討を進め、引き続き協議を進めてまいりたいと思っております。

もう1点、通学路につきましては、2ページのところにも記載のとおり、通学路の検討は、八千代一中学区につきましては通学路に大きな変更はございません。東中学区につきましては、通学路を新たに設定するという事で検討を進めておりますが、八千代一中の生徒が利用している通学路を活用する方向で検討しています。

さらに、東中学校で作成した原案を基に検討を進めているところです。別紙3、5ページですね、新設中学校通学路原案図（東中学校作成）をご覧ください。

青の実線と赤の実線につきましては、今までの通学路になります。赤い点線のところが新たに、東中の方で新たに通学路を設定してはどうかというところで提案をしたところです。

こちらの原案を基に、各部会員がですね、各校のPTAの方で共有していただいて、それぞれ危険箇所等を検討・協議して、次回の通学安全部会で結果を報告するという事になっております。

さらに、通学路の危険箇所につきましては通学路の確認を行い、対応が必要と思われる危険箇所等については学校関係者、警察、道路管理者で構成される八千代町通学路安全プログラムを通して改善を要望するという事で部会の方では確認しております。

以上、通学安全部会の進捗状況について報告をさせていただきました。

よろしく願いいたします。

委員長（議長）：ありがとうございます。続きまして、学校生活部会、お願いいたします。

学校生活部会長：それでは、学校生活部会より進捗状況をご報告いたします。

6ページをご覧ください。学校生活部会では、一中、東中それぞれの生徒が2年後の統合に向けまして、お互いを知らないことで不安にならないように、いろんな交流活動を通して親睦を深め、スムーズな統合ができるようにしていくための検討をしてみました。

昨年11月に一中と東中の生徒会役員が、2年後の統合に向けて自分たちに何ができるのか、何をしていたらいいのかをオンラインで話し合いました。

その中で、お互いを知るためにいろんな形で交流活動をしようということになり、それじゃあ令和8年度の体育祭を一緒にできたらいいねということになりました。

そこで、学校生活部会の校長、教頭、教務主任の3つの分科会が一緒になって合同体育祭を行うための準備に取り掛かりました。

8ページご覧ください。5月14日の木曜日の開催を決定いたしました。例年と違

って平日の開催にいたしました。その1番の理由は、午前中に全ての競技が終わった後、一中の校舎で一緒に給食をとるためです。

9ページでございますように、課題もたくさん出ましたが、教育委員会の指導により、例えば東中生徒のバスでの移動、また一中の駐車場の確保など、たくさんアドバイスをいただきながら現在進めております。

そして、2月中旬には、10ページでございますように、中学1年と2年の保護者に開催文書を配付し、また、これと同じ内容で各小学校6年生の保護者宛にも合同体育祭開催の通知を配付いたしました。

大きく2点、合同の体育祭という形で、一中グラウンドで行いますよということと、平日の開催にして一緒に給食をとりますよということについてお知らせをいたしました。

今後、体育祭に向けて、生徒同士はもちろんですが、教員同士の顔合わせ、そして予行練習、本番を含めて3回の交流活動を予定しています。

交流活動についてもう1点、資料のページは戻りますが、7ページをご覧ください。

来年度入学する新1年生が一中と東中で一緒にスキー宿泊学習を行えるよう計画をしています。

そして、秋に行われる音楽会も一緒にできないかと検討に入っています。

今後も様々な形で交流活動をすることで、2年後にスムーズに教育活動が展開できるようにしていきたいと考えております。

最後になりますが、11ページ、12ページをご覧ください。

新しく入ってくるこの新1年生は、2年後に3年生になった時に統合になります。

その時に使用する資料集や問題集など、同じものになるように教材の選定を進めてまいりました。

新1年生からは、一中と東中で同じものを注文するようにすることになります。

11、12ページだけではなく、すべての教科で検討が終わっています。

現在は、一中、東中で同じ時期に同じ内容の授業ができるように、教科ごとに話し合いを進めているところです。

以上、学校生活部会からの報告でした。

委員長（議長）：次に、総務部会をお願いします。

総務部会長：総務部会の進捗状況について報告いたします。

資料13ページをご覧ください。

はじめに、学校名の検討についてです。

前回の準備委員会において、学校名を広く公募し検討していくことのお知らせしま

したが、その後、公募を実施し、総務部会を2回開催しました。

なお、学校名について一般公募を行った結果、応募総数724票のうち、有効な校名案は294案となり、学校名の候補として挙げられました。これらについて、総務部会での協議および総務部会員一人当たり3票による第1回投票の結果、33案に絞られ、さらに一人1票による第2回投票により、5案に絞り込みました。詳しくは、この後の(2)の議事で提案させていただきます。

制服や体操服については、小学校4年生から中学校3年生までの児童生徒および小中学校の全保護者、さらに町内小中学校全7校の教職員を対象にアンケート調査を実施しました。今後は、町内の衣料組合や制服メーカーとも連携しながら検討を進めていきたいと考えています。

なお、アンケート調査の内容については14ページに掲載しております。アンケートの結果については15・16ページに記載しています。集計結果の網掛け部分は、それぞれの項目において多くの支持を集めた内容を示しています。以上です。

委員長（議長）：部会長さん方、ありがとうございました。

ただいま報告のあった各部会の進捗状況についてご質問のある方はいらっしゃいますか。

（質疑なし）

委員長（議長）：それでは質問がないようですので今後も引き続き部会での調査検討をお願いしたいと思います。

（2）新設中学校の校名案について

委員長（議長）：それでは次に議事（2）新設中学校の校名案について、事務局より説明をお願いします。

事務局：はい。議事（2）新設中学校の校名案についてご説明させていただきます。

資料17ページをご覧くださいませでしょうか。（2）新設中学校の校名案についてでございます。

まず、1.第2回統合準備委員会までの決定内容から確認させていただきます。

学校名の選定の方向性につきましては、総務部会にて校名案を絞り、最終的に八千代町立中学校統合準備委員会にて校名案を1つに絞り、町教育委員会へ推薦することとしてございます。

校名の基準につきましては3つございまして、①新しい中学校にふさわしく親しみやすい学校名であること、②呼びやすく覚えやすいものであること、③八千代町の

地域イメージに合っているものであることとしてございます。

次に、2.校名案の絞り込みについてでございますが、こちらは資料19ページですね。

別紙5 校名案一覧でございます。こちらは、昨年12月26日から1月31日にかけて実施いたしました一般公募で応募があった有効校名案294案全てを記載してございます。こちらが24ページまでに記載してございます。

次の25ページからですね、別紙6 八千代町立新設中学校名審査総務部会における投票結果でございます。こちらは294案の中からですね。総務部会で行われた審査の結果でございます。表右側の2列に第1回投票、第2回投票の得票数を記載してございます。総務部会の部会員さん方に1回目、2回目と投票いただいて絞り込みを行ったわけでございますが、1回目、2回目ともこちらの17番にございます、校名としましては、八千代という校名がいずれも最多得票という結果でございました。

また、17ページにお戻りいただけますでしょうか。17ページの1番下の部分でございます。

総務部会から推薦された校名案一覧（順不同）がございまして、こちらの5案がですね、総務部会から推薦いただいた校名案でございます。

5案を申し上げますと、翠風（すいふう）、はなまる、八千代（やちよ）、八千代彩明（やちよさいめい）、八千代双葉（やちよふたば）、この5つの校名案の中から、次の18ページにお進みいただきまして、3.教育委員会へ推薦する校名案につきまして、本日、委員の皆様でご協議いただいて、町教育委員会へ推薦いただく校名の最終審査をお願いいたします。

なお、参考といたしまして、審査後の流れといたしましては、今回絞っていただきました校名案を八千代町教育委員会の承認によりまして学校名候補として決定いたしまして、その後、八千代町議会へ八千代町学校設置条例の条例改正案の方を提出させていただきますまして、そこで可決されることによって正式に学校名として決定される運びとなりますので、よろしく願いいたします。

事務局の説明といたしましては以上でございます。

委員長（議長）：はい、ありがとうございます。総務部会長さんから、審査の様子とか、審査の中で総務部会員さんから出た意見などについてお話いただければと思いますが、いかがでしょうか。

総務部会長：それでは、流れを簡単に説明させていただきます。私から、計2回の総務部会へ出された意見及び内容等について補足説明いたします。

はじめに、一般公募において有効な校名案として挙げられたものを検討する際には、数は公表せずに検討することといたしました。理由としては、想像しやすい名前

は多くの方が候補として挙げるため、必然的に数も多くなるのが、考えられます。

一方で、各小中学校で子どもたち自身が検討を重ねて提案したものや、一般の方から寄せられた地域の特色や新設中学校に期待するイメージなど、アイデアを駆使して提案されたものについては少数意見となるため、数ではなく内容ですね、その名前が持つイメージや内容を重視して検討を重ねました。

なお、第1回目の投票により33案に絞られた後は、部会員の意見もあり、得票数も考慮した上で、最終的に5案を推薦することにしました。

今回5つの案が提案されていますが、それぞれの名前について部会の中で推薦があったものになりますので説明したいと思います。

まず、はじめに「翠風(すいふう)中学校」です。八千代町の主産業である野菜や、緑の多い自然環境をイメージして、中学生の話し合いにより提案されたものがこの「翠風(すいふう)」です。名前のとおり「翠」は色を表し、緑の多い自然環境、そういった印象を持てる名前になっています。

次に「はなまる中学校」です。皆さんご存じの八千代町のイメージキャラクターの名前ですが、言葉から受ける印象はとても温かみのあるものであり、学校名としては過去に例のないインパクトのある名前、注目度は非常に高くなるのではないかとの意見がありました。

次に「八千代中学校」です。先程事務局からも説明がありましたが、総務部会の中でもこの名前を推薦する方が最も多かったです。中学校開校3年後の小学校の名称を考えた際にも、最も自然に収まるのではないかとの意見がありました。また、将来的にどうなるか分かりませんが、仮に市町村合併等があった際にも、学校名に明記することで「八千代」という名称が永遠に残るのではないかとの意見もありました。

次に「八千代彩明(やちよさいめい)中学校」です。これも地場産業である野菜と、八千代町の子どもたちの明るいイメージを合わせた、さわやかな印象を受ける名称ということで選ばれました。子どもたち一人一人の個性が、未来に向けて明るく輝き、彩られていくようにとの思いから提案されたものです。

最後に「八千代双葉中学校」です。「双葉」という名前からも分かるように、2つの中学校を葉に例えて「双葉」とし、「これから大きく成長してほしい」「未来が楽しみである」といった願いを込めて提案されました。

以上、総務部会で交わされた意見も含め、説明させていただきました。

委員長(議長):ありがとうございます。今、総務部会長さんから説明がありました。何かご質問があればお願いしたいと思います。

(質疑なし)

委員長（議長）：無いようであれば、校名を１つに絞るにあたりまして、投票で決めたいと思いますが、いかがでしょうか。

投票の準備はしておりますので、少々お待ちいただければ、投票でこの５つの中から１つを選んでいただくということをお願いをしたいと思います。

じゃあ、事務局の方で準備をお願いします。

（事務局投票準備）

委員長（議長）：それでは投票を行いますので、新設中学校の校名にふさわしいと思うものを１つ選んで、校名の上に丸をつけていただいて、その後、事務局が回りますので、投票箱の方へお願いしたいと思います。はい、それじゃあお願いします。

（各委員記入）

委員長（議長）：それでは回収をお願いします。

（事務局回収）

委員長（議長）：それでは集計を行いますので少々お待ちください。

（開票・読み上げ）

委員長（議長）：ただいまの集計計算についてご報告いたします。「八千代」が１７票、「八千代彩明」が１票、「八千代双葉」が３票になります。

集計結果によりますと、校名候補のうち「八千代」が最も多いという結果になりましたので、この結果を踏まえまして、統合準備委員会から町の教育委員会へ推薦する校名案は「八千代」ということでよろしいでしょうか。

（委員より異議なしの声）

委員長（議長）：ありがとうございます。それでは、教育委員会へ推薦する校名案は「八千代」といたします。今後の流れにつきまして、事務局より説明願います。

事務局：はい。校名の審査、ありがとうございました。

今後の流れについてでございますが、先ほど資料の１８ページでもご説明させていただきました通り、今回、統合準備委員会の方で決定いただきました校名案の方です

ね、八千代町教育委員会に推薦いたしまして、その後、教育委員会の方で承認によりまして学校名の候補として決定される運びとなります。教育委員会で承認となりましたら、さらにですね、八千代町議会の方へ八千代町学校設置条例の改正案という形で上程いたしまして、そこで可決いただきまして初めて正式な学校名として設定する運びとなります。

ちょっと話は変わるんですけども、今後ですね、今回、学校名の推薦っていう一つの節目を迎えましたので、また、この中学校の統合に向けましては、八千代町の町民の皆さん、とても関心の高い事項でございますので、これまでの準備委員会であったり各部会の検討いただいた結果をですね、統合準備通信というような広報みたいなものをちょっと作らせていただきまして、町民の皆様への周知の方させていただけたらと考えておりますので、ご了承の方お願いいたします。事務局の説明は以上でございます。

委員長（議長）：はい、ありがとうございます。それでは、議事が終了しましたので、議長は辞させていただきます、進行を事務局にお返しいたします。ご協力ありがとうございました。

委員 A：ちょっと良いですか。総数としては 21 票ですか、そのうち 17 票が「八千代」だったということですね。

そうすると、今、21 人の方々が、極端に言えば、議員は議員の立場の中で各地区の旧村の中結城村とか下結城村とかの旧村単位の中で我々は選ばれて、また、各地区の地区長だって、議員だって、場合によっては、3 月 31 日で今の立場が変わる可能性もなくはないですよ。

だから、できればね、その立場立場の中でもあるけども、できればこの名前をつける人たちのその存在価値っていうのはそのまま残してもらっても私はいいと思うんだよね。

たまたま何か立場が変わったらぐっと違う人が来たとか、そういうことではなくて、この検討委員会のメンバーというのができれば、最後の最後まで残してもらった方が私はいいと思う。私の要望ですからね。以上です。

委員長（議長）：はい。検討委員さんは、一応この協議が済むまでは、任期なく継続してやっていただくということですので、区長についても、区長職をやめても、この検討委員会は中学校の統合まではこの委員会のメンバーとしてやってきますから。そういうことでお願いしたいと思います。

また、校長先生方も地元の先生なので、退職されても、転勤になっても、あと 2、3 年は、部会長さんは進めていただくということでお願いできればと思います。

委員 A：私が言いたいのは、今ここにいる人の人格が決めることだから、同じ立場の別の人になったことで、今までの意見や考えではだめだという風になってしまったらとんでもないことだ。それだけ今、委員長が言ったように、ここにいる立場の人は責任を持って最終的な結論が出るまでやってほしい。

委員 B：どちらにせよ最後は議会が決定することだから変わっても問題ないと思います。

ただ校長先生方が変わる場合、新しく校長先生として赴任してくる人もいるから、その人をこの委員会に入れないというのもどうなのかと思うよね。

教育部長：今、A 委員さん、B 委員さんの方からお話ございましたとおり、このまま残っていただきたいということですが、学校の方につきましては、先生方、人事異動もございましたので、変更となる可能性もあるということはお含みおきいただきたいと思います。

また、PTA の会長さん等もそれぞれご事情等がございますので、変わる場合もございますので、その辺もお含みおきいただきたいと思います。

委員長（議長）：今事務局からありましたけど、よろしいですか。はい、じゃあ以上です。

#### 4 その他

司会（学校教育課長）：委員長、ありがとうございました。

それでは最後にですね、その他ということで、事務局の方からご説明させていただきたいと思います。

事務局：事務局からは、次の開催は新年度ということになりますので、また開催日時の方、決まりましたら、改めて委員長と相談させていただいた上で、改めてご連絡させていただきたいと思いますので、引き続きどうぞよろしくお願いいたします。

#### 5 閉会

司会（学校教育課長）：それでは、委員の皆様には長時間にわたりまして慎重なご審議、ご意見をいただきましてありがとうございました。

以上を持ちまして、第 3 回八千代町立中学校総合準備委員会を閉会とさせていただきます。皆様、ご協力ありがとうございました。